

2019年11月16日

会員各位

(公社)茨城県臨床検査技師会  
会 長 池澤 剛  
形態検査部門長 村田 佳彦  
病理検査分野長 中川 智貴  
細胞検査分野長 古村 祐紀

2019年度 茨城県臨床検査技師会 形態検査部門  
第1回病理細胞検査分野合同研修会のお知らせ

会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

台風19号の影響により延期となっていました、2019年度 形態検査部門 第1回病理細胞検査分野合同研修会を下記の通り開催いたします。講師の先生のご都合により内容に若干の変更がございます。何卒ご理解いただけますようよろしくお願いいたします。

千葉県との合同開催となります。万事お繰り合わせの上、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

日 時 : 2019年12月14日(土) 14:00~18:00

場 所 : ハロー貸会議室 千葉駅前・会議室C

〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見1-1-1 千葉駅前ビル4階

内 容 : テーマ: 病理組織・細胞診検査が携わる「がんゲノム医療」  
～がん個別化治療に必要な検査の標準化を考える～

講演1: 病理検査が行う事 (千葉担当)

「免疫染色に影響を与える諸条件の検討」

講師: 東邦大学医療センター佐倉病院 病院病理部 山崎利城

講演2: 細胞診検査が行う事 (茨城担当)

「セルブロックに関するアンケート調査結果報告」

講師: 筑波大学附属病院 病理部 村田 佳彦

講演3: 「免疫染色・遺伝子関連 (がんゲノム) 検査における精度管理  
プレアナリシス段階で押さえておくべき Traps」

講師: 慶応義塾大学医学部 病理学教室 柳田 絵美衣

講演4: 「がん診断における臨床検査技師の役割」

講師: 慶応義塾大学医学部 病理学教室 柳田 絵美衣

パネルディスカッション

がんゲノム医療に向けての病理・細胞診検査が行うべき事とは  
茨城・千葉県における研究班と認定病理検査技師の役割を考える

進行：千葉県認定病理検査技師推進協議会 小山芳徳

参加費：会員 500 円（生涯教育登録料）、非会員 4000 円（資料代）

- ※ 生涯教育履修点数 専門：20 点 事前登録などはありません。
- ※ 日臨技認定病理検査技師更新指定研修会、細胞検査士研修会参加単位を申請中

研修会終了後意見交換会を予定しています。参加を希望される方は 12 月 6 日までに下記の連絡先までご連絡下さい。

---

連絡先 : 茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター 古村 祐紀  
TEL: 0296-77-1121 内線(2278)  
Mail : [y-komura@chubyoin.pref.ibaraki.jp](mailto:y-komura@chubyoin.pref.ibaraki.jp)

# 2019年度 第1回千葉県・茨城県病理・細胞診検査研究班合同研修会

## 会場資料

ハロー貸会議室 千葉駅前・会議室C

〒260-0015

千葉県千葉市中央区富士見1-1-1 千葉駅前ビル 4階

<https://www.google.com/maps/@35.612913,140.115393,18z?hl=ja>



ビル全景



ビルの入り口